



© Syuji Tonoki

【曲目】

- モーツァルト：「フィガロの結婚」序曲  
モーツァルト：「フィガロの結婚」より「楽しい思い出はどこに」  
モーツァルト：「コジ・ファン・トゥッテ」より「岩のように」  
プッチーニ：「マノン・レスコー」より「間奏曲」  
プッチーニ：「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」  
プッチーニ：「ジャンニ・スキッキ」より「私のお父さん」  
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調  
ボロディン：「イーゴリ公」より「ダッタン人の踊り」

フレッシュ名曲コンサート  
めぐろパーシモンホール  
春のコンサート

2009.3.1 sun. 開場14:30 開演15:00



めぐろパーシモンホール 大ホール

【出演】

指揮：下野竜也 ソプラノ：文屋小百合  
ヴァイオリン：川久保賜紀 管弦楽：読売日本交響楽団

【料金】

全席指定 S：3,500円 A：2,500円 B：1,500円  
車椅子席：3,500円 学生料金：各席種より500円引き  
団体割引：同一席種を10枚以上ご購入の場合10%引き  
※学生割引、団体割引、車椅子席はめぐろパーシモンホールのみ取扱

【チケット取扱】

めぐろパーシモンホールチケットセンター  
03-5701-2904 (10:00～19:00)  
チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード(304-651)  
2008年10月22日(水) チケット発売

【主催】

(財)目黒区芸術文化振興財団  
(財)東京都歴史文化財団 東京文化会館

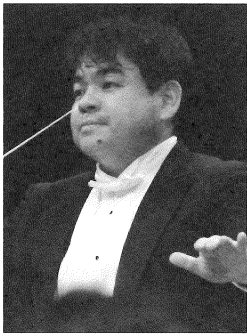
【企画協力】

東京オーケストラ事業協同組合

【お問い合わせ】

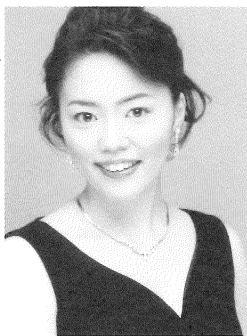
めぐろパーシモンホール 03-5701-2913  
東京都目黒区八雲 1-1-1  
東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分  
<http://www.persimmon.or.jp/>

新進音楽家を起用し、気軽に身近な場所でクラシック音楽を楽しんでいただくことを目的として開催するフレッシュ名曲コンサート。  
第3回東京音楽コンクール声楽部門第1位を獲得した、文屋小百合の歌声にもご期待ください。



下野竜也 tatsuya shimono 指揮 conductor

'69年鹿児島生まれ。鹿児島大学教育学部音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部附属指揮教室で学ぶ。'96年イタリア・シエナのキジアーナ音楽院でオーケストラ指揮のディプロマを取得。'97年から'99年まで大阪フィルハーモニー交響楽団指揮研究員として、故朝比奈隆氏の薫陶を受ける。'99年文化庁派遣芸術家在外研修員に選ばれ、ウィーン国立音楽大学に留学、'01年6月まで在籍。'00年第12回東京国際音楽コンクール〈指揮〉優勝（第1位）と齋藤秀雄賞、'01年第47回バザンソン国際指揮者コンクール優勝（第1位）、出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。'06年大阪フィル「ブルクナー：交響曲第0番」、'08年読響「バッハ／齋藤秀雄：シャコンヌ、コリアーノ：交響曲第1番」をエイベックス・クラシックスよりリリース。読売日本交響楽団正指揮者。上野学園大学音楽文化学部教授。



文屋小百合 sayuri bunya ソプラノ soprano

国立音楽大学卒業、同大学院音楽研究科声楽専攻オペラコース修了。二期会オペラ研修所第45期マスタークラス、同オペラ・プロフェッショナルコース第5期修了。マスタークラス修了時に優秀賞受賞。第12回日仏声楽コンクール入選。第21回ソレイユ新人オーディション音楽現代新人賞（第1位）受賞。第3回東京音楽コンクール声楽部門第1位受賞。これまでに、「フィガロの結婚」花娘、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルデリージ、「ラ・ボエーム」ミミ、二期会ニューウェーブオペラ劇場「ボッペアの戴冠」ボッペア、「ジュリアス・シーザー」クレオパトラ、日本オペラ団体連盟新人育成オペラ公演「ヘンゼルとグレーテル」眠りの精に出演、高い評価を得る。'06年1月新国立劇場主催小劇場オペラシリーズ公演、ヘンデル作曲「セルセ」アタランタに於いて芳醇な響きに包まれた歌唱と演技では際立った存在感を示し絶賛を博した。21世紀音楽界を担うプリマとして、今後の活躍に一層の期待がよせられる。二期会会員。



川久保賜紀 tamaki kawakubo ヴァイオリン violin

'02年チャイコフスキー国際コンクール最高位入賞（1位なしの2位）。同時に、ロシア作曲家協会による「現代音楽の優れた演奏に対する特別賞」受賞。'01年サラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール優勝。5歳の時にヴァイオリンを始める。R.リプセット、D.デイレイ、川崎雅夫、Z.ブロン各氏に師事。ロサンジェルス・フィル、デトロイト響、ヒューストン響、シンシナティ響、クリーヴランド管など主要な北米オーケストラと共演し、若い時より豊富なステージ経験を積む。ラヴィニア音楽祭では芸術監督のエッセンバッハと共演。ファビオ・ルイジ指揮ライブツィヒ放響、サンクトペテルブルグ響など、ヨーロッパにも活躍の場を広げる。出光音楽賞、エヴリー・フィッシャー賞受賞。近年は日本の主要オーケストラとの共演も数多く、その深い音楽性に高い評価を得ている。今年ウィーン・トーンキュンストラー日本公演のソリストに迎えられている。CDはセカンド・アルバム「リサイタル」（エイベックス・クラシックス）がリリースされ「レコード芸術」の特選盤に選ばれる等、各誌で紹介されている。

© Syuji Tonoki



読売日本交響楽団 yomiuri nippon symphony orchestra

読売新聞社、日本テレビ（東京）、読売テレビ（大阪）のマスコミ3社が母体となって'62年に創設され、ハチャツクリアン、ストコフスキー、メータ、チェリビダッケ等世界の巨匠を招いて名演を残してきた。'69年ペンデレツキ「ルカ受難曲」の日本初演で芸術祭賞、'00年グルリット「ヴォツェック」日本初演で「文化庁芸術祭優秀賞」を受賞、また、'04年ヤナーチェク「運命」では佐川吉男音楽賞を受賞した。現在常任指揮者は巨匠スタニスラフ・スコロヴァチェフスキ（第8代、'07年4月就任）が、正指揮者は下野竜也（初代、'06年11月就任）が務める。また、'10年4月からシルヴァン・カンブランが第9代常任指揮者に就任する。演奏会の模様は、日本テレビ「読響 Symphonic Live ～深夜の音楽会」（再放送はBS日テレ）、インターネットの「第2日本テレビ」でも配信され好評を博している。

### ◎公演に際してのご注意

- ※ やむを得ぬ事情により、曲目・出演者等を変更する場合がございますのでご了承ください。
- ※ 一度お求めいただいたチケットは、公演中止の場合以外はキャンセルできません。
- ※ 未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。
- ※ 駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

### ◎託児サービス（事前申込制）

公演の14日前までに下記までお申し込みください。  
託児料：1名2,000円（当日精算）  
申込先：めぐろパーシモンホールチケットセンター 03-5701-2904

### ◎ホールへのアクセス

- めぐろパーシモンホール 03-5701-2913  
〒152-0023 目黒区八雲1-1-1  
<http://www.persimmon.or.jp/>
- 東急東横線  
「都立大学」駅より徒歩7分
- 東急バス  
「めぐろ区民キャンパス」下車すぐ  
[渋34]渋谷駅～東京医療センター  
[黒07]目黒駅～弦巻営業所  
[多摩01]多摩川駅～東京医療センター  
[都立01]都立大学駅北口～成城学園前駅

